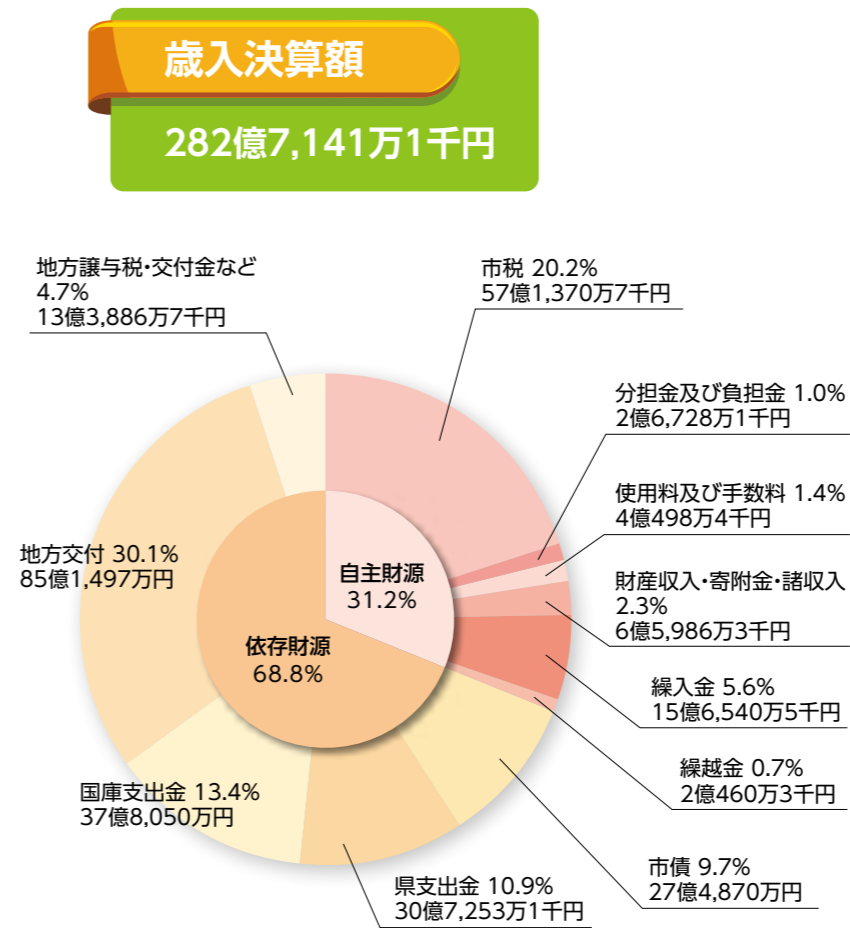
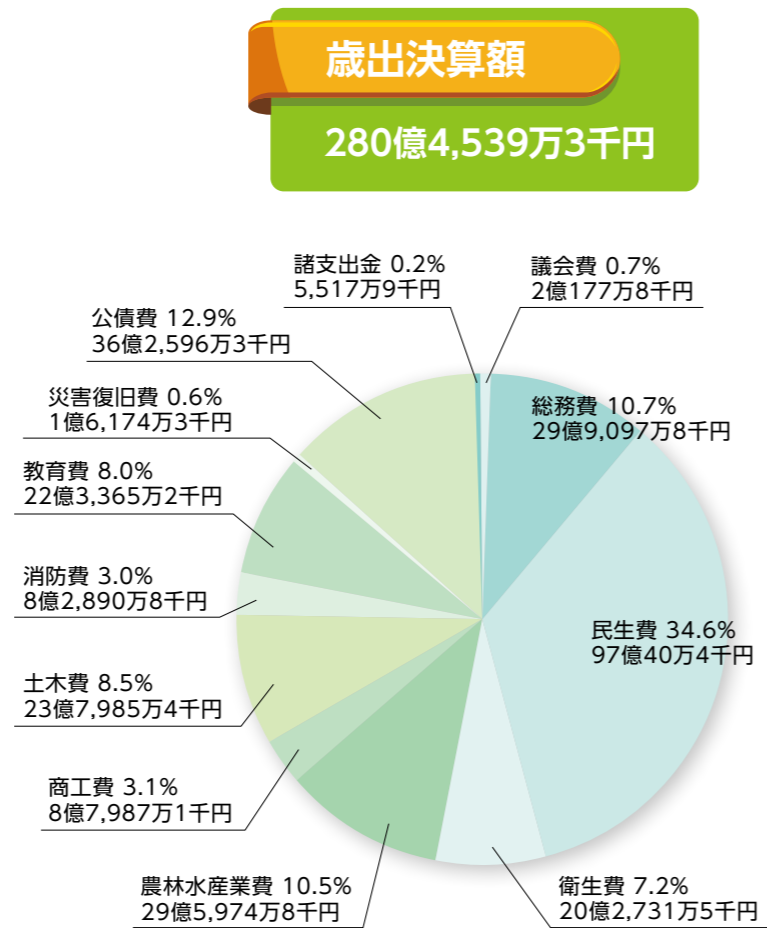


用語の説明

- 市税**
市民税や固定資産税など
- 分担金および負担金**
保育所の保育料などとして入ってきたお金
- 使用料および手数料**
公営住宅の家賃などとして入ってきたお金
- 財産収入・寄附金・諸収入**
市が持っている土地や建物の貸し付けなどで入ってきたお金
- 繰入金**
基金などから繰り入れたお金
- 繰越金**
前年度から繰り越したお金
- 市債**
市が国などから借りたお金
- 県支出金**
市の特定事業に対して、県から交付されたお金
- 国庫支出金**
市の特定事業に対して、国から交付されたお金
- 地方交付税**
国税(所得税・法人税・酒税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されたお金
- 地方譲与税・交付金など**
国税の一部を一定の基準で市に譲与されたお金
- 自主財源**
市税や負担金などで、市が自主的に収入しているもの
- 依存財源**
地方交付税や国・県支出金および市債などで、市が自主的に収入を確保できないもの



菊池市の家計簿

令和元年度決算

【問い合わせ先】財政課 ☎0968(25)7202

▼費目ごとの内訳

※令和2年3月末人口：48,274人で算出

令和元年度に使われたお金(一般会計)市民1人当たり換算 = 580,963円
 令和元年度に納められたお金(一般会計・市税)市民1人当たり換算 = 118,360円

議会費 4,180円 議会中継システム など	総務費 61,958円 庁舎施設等整備事業 電算管理費 など	民生費 200,945円 私立保育園経費 自立支援給付事業 後期高齢者医療関係経費 児童手当給付費 など	衛生費 41,996円 エコヴィレッジ旭管理経費 菊池環境保全組合事業経費 各種検診、予防接種 母子等保健センター整備事業 など
農林水産業費 61,311円 産地パワーアップ事業 多目的研修センター整備事業 中山間地域等直接支払制度事業 など	商工費 18,227円 市内まつり 観光施設整備 企業誘致推進 など	土木費 49,299円 道路整備 公園整備 市営住宅経費 河川清掃 など	消防費 17,171円 消防団経費 防災・災害対策経費 消防施設整備事業 など
教育費 46,270円 小中学校管理費 七城総合グラウンド整備事業 図書館費 補助教員配置事業 など	災害復旧費 3,351円 農林水産施設対策事業 総務災害対策事業 教育施設災害復旧事業 など	公債費 75,112円 市の借金返済	諸支出金 1,143円 水道事業会計への負担金

▼市債および基金の現在高(一般会計)

区分	令和元年度末現在高	市民1人当たり換算
市債 (国などから借りたお金)	343億4,201万2千円	711,398円
基金 (市が蓄えているお金)	141億6,539万円	293,437円

※基金は、財政調整基金、減債基金および特定目的基金の合計
 ※令和2年3月末人口：48,274人で算出

▼令和元年度各特別会計別決算状況

特別会計名	令和元年歳入総額	令和元年歳出総額
国民健康保険事業特別会計	69億675万円	66億9,682万4千円
後期高齢者医療事業特別会計	5億8,331万7千円	5億8,311万5千円
介護保険事業特別会計	58億8,304万5千円	58億2,689万8千円
公共下水道事業特別会計	10億8,203万9千円	10億6,119万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	5億3,665万4千円	5億1,476万8千円
地域生活排水処理事業特別会計	1億7,765万6千円	1億8,511万1千円
農業集落排水事業特別会計	3億9,862万8千円	3億8,361万4千円
特別養護老人ホーム特別会計	14億1,376万8千円	14億1,376万8千円

令和2年9月定例議会で認定された、令和元年度一般会計の決算は次のとおりです。
 令和元年度決算とは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの歳入歳出の実績のことです。
 令和元年度の一般会計の決算規模は、歳入282億7,141万1千円(対前年度比3.0%減)、歳出280億4,539万3千円(対前年度

比2.8%減)で、歳入歳出の差額は2億2,601万8千円となっています。自主財源である市税の収入状況は、市民税の増により対前年比3.1%増となっています。
 歳出のうち、普通建設事業の主なものとして、庁舎施設等整備事業、産地パワーアップ事業、鴨川公園板井線道路改良事業、多目的研修センター整備事業などがあります。